

自 令和 7 年 4 月 1 日
至 令和 8 年 3 月 31 日

令和 7 年度 事業報告書

社会福祉法人 大槌町社会福祉協議会

令和 7 年度 社会福祉法人大槌町社会福祉協議会事業報告

概 要

大槌町社会福祉協議会は、大槌町地域福祉推進計画の基本理念である「支え、支えられ、安心と生きがいを育む 地域福祉」を達成するため、令和 4 年 9 月に大槌町とともに策定した、令和 4 年度から令和 8 年度までの 5 ヶ年計画である「第 3 期大槌町地域福祉推進計画―地域福祉計画・地域福祉活動計画―」に基づき、各種事業に取り組んできました。

経済活動や日常生活はコロナ禍前にほぼ戻っておりますが、影響が続く中で感染防止の様々な対応は引き続き実施されており、ストレスの増加や体力低下、人や地域のつながりの希薄化などは続いています。また、全国的に自然災害が相次いでいることから、日常的に災害への備えが必要となってきました。

このような状況でありましたが、令和 7 年度の活動においては、地域福祉の根幹である「つながり」を絶やさないよう、地域住民や関係団体、行政と協力しながら各種事業に取り組みました。

総務・地域福祉部門では、平成 23 年度から行ってきた東日本大震災被災者支援活動が最終年度を迎えたことにより、生活支援相談員は住民や関係機関と連携して、見守り活動や相談支援活動など今後の一般施策へつなげてまいりました。これまでの地域福祉活動は、感染防止に努めながら、ボランティアセンター事業や各種事業等により、地域での新しいコミュニティづくりを支援し進めてきました。また、大槌町社会福祉大会を開催し、社会福祉の向上に尽力した方々を表彰するとともに、今後の地域福祉の充実強化に向けたさらなる協働を誓い合いました。

世界情勢による物価高騰などの生活への影響は、様々な課題を抱える世帯を生み出す要因ともなっています。生活困窮者自立支援相談事業や生活福祉資金貸付の相談・支援対応を行うなかで、複合的な課題を抱える世帯が増えていることが浮きぼりとなっており、関係機関や専門職との連携はより一層の重要性・必要性が求められ、対応してきたところです。

介護サービス事業では、各種感染症予防対策を講じながら、各在宅サービス事業の特性を生かし、利用者、ご家族に満足していただけるサービスの提供と充実に努めました。

障がい福祉サービス事業（就労継続支援 B 型）においても、感染予防対策を講じながら、生産活動その他の活動の機会の提供を通じて、障害の特性に応じた訓練を実施することにより、利用者が自立した日常生活又は社会生活を営むことができるようサービスの充実に努めました。

重点事項（大槌町社会福祉協議会地域福祉活動計画 基本目標）

基本目標 1 地域で福祉を支える仕組みづくり

◆ 地域福祉意識の醸成

① 地域交流用具等の貸出し

地域住民の交流や、自治会・町内会の立ち上げに資するため、地域交流用具等の貸し出しを行いました。

主な貸出し物品：テント、長机、パイプイス、キャンプ机、キャンプイス等

貸出先	自治会 町内会	NPO・ ボランティア	企業	一般社団 法人	学校・ 公民館	協会関係
貸出件数	9 件	11 件	0 件	2 件	2 件	0 件
貸出先	福祉施設	郷土芸能 団体	住民有志	お茶っこ の会	行政関係	合計
貸出件数	8 件	3 件	12 件	2 件	6 件	55 件

② 住民支え合いマップづくり

「地域のつながり、支え合いについて話し合う場」として、町内 3 地区・3 か所で実施しました。

マップ作成地区	開催日	内 容	参加者
県営上町アパート	R7. 7. 2	支え合いマップ作成会	10 名
	R7. 10. 27	課題報告会	10 名
浪板地区	R7. 11. 17	支え合いマップ作成会	10 名
	R8. 1. 26	課題報告会	7 名
桜木町地区	R8. 1. 16	支え合いマップ作成会	10 名

③ 第 21 回大槌町社会福祉大会の開催

大槌町共同募金委員会・大槌町民生児童委員協議会と共催で開催しました。地域福祉の充実強化に向けたさらなる協働を誓い合うとともに、多年にわたり社会福祉の向上に尽くされた方々を表彰し、感謝の意を表しました。

開催日	場所	内容
R7. 10. 18	大槌町地域交流 センター おしゃっち 多目的ホール	大槌町社会福祉大会長表彰 (1) 社会福祉功労者 6 名 (2) 社会福祉奉仕・協力者 1 団体 (3) 共同募金運動功労者 4 名 記念公演 「慈悲の心～誰もが共に生きるために～」 講師 開運山 瑞然寺住職 佐々木 瑞英 氏

◆ 地域のふれあい、交流の促進

① おおつち産業まつりへの参加

「おおつち産業まつり」に参加・出店し、地域との交流や社協事業の周知等に努めました。

開催日	場所	参加者数	内容
R7. 10. 11	大槌町海づくり記念公園	約 80 名	①各事業所パネル展示 ②福祉体験（ボッチャ体験）・お振舞い ③福祉車両の展示・体験 ④赤い羽根共同募金の呼びかけ （実績額：6,724 円） ⑤災害義援金の呼びかけ （実績額：3,124 円）

・大槌高等学校生徒 6 名がボランティアとして参加

・災害義援金の内容

トカラ列島近海を震源とする地震災害義援金、令和 7 年台風 8 号に伴う災害義援金、令和 7 年 8 月大雨災害義援金、令和 7 年台風第 15 号災害静岡県義援金、令和 7 年台風第 12 号災害義援金

◆ 地域活動やボランティア活動の活性化

① 町民ボランティア登録者数

登録内容	雪かき	レクリエーション兼 キャップハンディサポーター
登録者数	30 名	16 名

② ボランティアの活動支援

令和 7 年度ボランティア受入数 33 団体 192 名

活動内容	住民交流 イベント	環境整備・ 維持活動	体験学習 補助	合計
活動人数	91 名	95 名	6 名	192 名

③ ボランティア保険加入促進

保険種類		令和 7 年度		令和 6 年度	
ボランティア 活動保険	基本プラン	23 件	431 名	27 件	465 名
	天災・地震 補償プラン	0 件	0 名	2 件	9 名
	特定感染症 重点プラン	0 件	0 名	0 件	0 件

ボランティア 行事保険	A1 プラン	17 件	571 名	21 件	1,387 名
	A2 プラン	2 件	500 名	1 件	400 名
	A3 プラン	0 件	0 名	1 件	104 名
	B プラン	0 件	0 名	1 件	4 名
	C プラン	44 件	3,760 名	49 件	2,740 名
福祉サービス 総合補償	A プラン	4 件	3,865 名	3 件	49 名
	B プラン	0 件	0 名	0 件	0 名
	C プラン	1 件	1 名	0 件	0 名
送迎サービス補償		2 件		0 件	

④ 大槌町 NP0・ボランティア団体連絡協議会の運営

・参加構成団体数：12 団体

令和 7 年度は、「第 25 回長澤基金助成金」の申請・決定を受けて、事業の運営を行いました。

開催日	内容	会場
R7. 5. 13	監査会	決算監査
R7. 5. 16	正副会長会議	吉里吉里公民館 1 階ホール
R7. 5. 24	平成の杜 環境整備活動①	平成の杜（浄化センター横の河川敷）
R7. 5. 30	総会	大槌町社会福祉協議会 会議室
R7. 6. 10	岩手県ボランティア連絡協議会総会	ふれあいランド岩手 ふれあいホール
R7. 7. 19	平成の杜 環境整備活動②	平成の杜（浄化センター横の河川敷）
R7. 10. 3	第 1 回会議	大槌町社会福祉協議会 会議室
R7. 10. 3	産業まつり 事前準備	大槌町社会福祉協議会 会議室
R7. 10. 11	産業まつり	大槌町海づくり記念公園
R7. 10. 25	平成の杜 環境整備活動③	平成の杜（浄化センター横の河川敷）
R7. 11. 6	正副会長会議	吉里吉里公民館 1 階ホール
R7. 11. 19	第 2 回会議	大槌町社会福祉協議会 会議室
R7. 11. 19	第 1 回 3. 11 集い～灯火～実行委員会	大槌町社会福祉協議会 会議室
R7. 11. 25	鮭型メッセージ作成依頼	大槌学園 6 年生、吉里吉里学園小学部
R7. 12. 14	年末フリーマーケット	大槌町文化交流センターおしゃっち 1 階エントランス
R8. 1. 18	メッセージ作成会	シーサイドタウンマスト 1 階センターコート
R8. 2. 25	第 2 回 3. 11 集い～灯火～実行委員会	吉里吉里公民館 1 階ホール

R8. 3. 11	3. 11 集い～灯火～	鎮魂の森あえーる、大槌町文化交流センターおしゃっち1階エントランス
R8. 3. 18	第3回 3. 11 集い～灯火～実行委員会	大槌町社会福祉協議会 会議室
R8. 3. 18	3. 11 追悼イベントメッセージ展示 会場の片づけ作業	大槌町文化交流センターおしゃっち1階エントランス

◆ 地域福祉を担う人材育成

① 福祉協力校事業

大槌町内の小・中・高等学校を対象として、社会福祉への理解と関心を高め、社会奉仕、社会連帯の精神を養うとともに、児童・生徒を通じて家庭および地域社会の啓発を図ることを目的としています。

社会福祉協力校に指定した学校は、各校の特性を生かした活動を行いました。

指定学校数：3校（大槌学園・吉里吉里学園小学部・吉里吉里学園中学部）

活動費助成額：1校あたり5万円

活動内容

区分	大槌学園	吉里吉里学園小学部	吉里吉里学園中学部
広報・啓発活動	・医師、助産師による命の学習、認知症講座 ・校報、学年通信、保健だより等の発行 ・町方地区たんけん後の商店ポスター作製	・学校だより、学年通信の発行	・わかめ体験学習、販売の地域への広報
調査・研究活動	・防災：震災被害状況調査（6・7年生） ・環境保全：イトヨに関する学習（5年生） ・水生生物調査（4年生）		
体験学習を目的とした実践活動	・特産品学習：新巻鮭づくり（7年生） ・各学年による国際理解にかかわる学習 ・ALTとの交流 ・挨拶運動、異学年交流 ・高齢者との交流（昔遊び）、幼稚園・こども園年長児との交流（1年生） ・避難所運営学習（9年生）	・三陸園訪問（4年生） ・小中合同運動会、マラソン大会、小中合同文化祭（作品展） ・吉里吉里海岸清掃 ・祖父母参観 ・新巻鮭作り、郷土料理作り	・小中合同運動会、小中合同文化祭 ・郷土芸能の発表 ・地域の方々との環境整備作業、吉里吉里海岸清掃、避難所設営訓練 ・吉里吉里まつりへの参加
社会福祉関係行事への参加	・赤い羽根、歳末助け合い運動の募金活動の実施 ・書き損じはがき回収 ・ベルマーク回収活動	・赤い羽根共同募金活動の実施 ・ユニセフ募金への協力 ・大船渡山林火災募金活動の実施	

その他	・大槌高校との交流会(9年生、7年生)	・学級園での栽培体験 ・小中合同避難訓練、避難所運営 ・防災週間における「心のサポート」授業	
-----	---------------------	--	--

② キャップハンディ体験教室

実施先	開催日	参加者数	内容
大槌町学園 4年生	R7.6.18	75名	①講義「視覚障がい、ガイドヘルプについて」 ②体験「アイマスクと白杖を装備する」 「ガイドヘルプ」

・キャップハンディ体験サポーター 6名参加

③ 防災学習・体験

防災に係る学習支援の依頼を受け、対応を行いました。

実施先	開催日	参加者数	内容
吉里吉里学園 中学部	R7.9.16	11名	9年生 9名、教職員 2名 避難所運営ゲーム(HUG)の体験 (床で避難所運営の模擬体験)
大槌学園	R7.10.31	75名	9年生 71名、教職員 4名 避難所運営ゲーム(HUG)の体験 (机上での避難所運営の模擬体験)
	R7.11.12	122名	9年生 71名、教職員 7名 地域住民・団体 44名 避難所運営訓練 (体育館での避難所運営訓練)

④ 出前講座

生活支援相談員がお茶っこの会に出向き、レクリエーションなどを行いました。

実施先	開催日	内 容	参加人数
赤浜地区お茶っこの会	R7.4.16	脳トレクイズ	40名
金沢地区お茶っこの会	R7.5.28	的あてゲーム、釣りゲーム	18名
合計	2回		58名

◆ 社会参加と生きがいの推進

① 地域介護予防活動支援事業（お茶っこの会）*町の補助事業

地域の高齢者が、生きがいと元気に暮らすきっかけを見つけ、互いに交流することで地域への関心を深め、近隣での助け合いを育む地域づくりを目指して、「お茶っこの会」の開催・運営を支援しています。

令和 7 年度も、感染予防対策に留意しながら活動しました。

年度	開催箇所数	開催回数	参加人数
R5	14 地区	102 回	2,148 名
R6	15 地区	99 回	2,144 名
R7	15 地区	106 回	2,324 名

② 地域介護予防活動支援事業(ふれあい昼食会) *町の委託事業

65 歳以上のひとり暮らし高齢者等を対象に、高齢者の食生活改善や地域の人々とのふれあいを広げ、在宅福祉の増進を図ることを目的としています。に「お茶っこの会」の活動とあわせて事業の推進・支援をしています。

年度	開催箇所数	開催回数	参加人数
R5	1 地区	1 回	54 名
R6	2 地区	2 回	70 名
R7	3 地区	3 回	92 名

③ 地域交流サロン

住民主体型サロンに移行したことにより、生活支援相談員によるサロン活動は令和 3 年 12 月をもって終了しましたが、開催支援は継続して行っています。

基本目標 2 必要な支援を受けられる体制づくり

◆ 情報提供・総合的な相談支援体制の充実

① 広報等による情報発信

町民へ社協の事業や様々な福祉情報を知ってもらうため広報を発行しました。

・ 広報の配布実績

配布物	発行回数	配布先
おおつち社協会報	3 回 (7・11・3 月)	町内全戸
おおつち社協だより	3 回 (5・9・1 月)	町内全戸
こ茶っこ 拠点カレンダー	12 回 (毎月末日)	町方地区住民 (380 部)
おひさま便り	3 回 (4・9・12 月)	サービス利用者・関係者
はまぎく便り	12 回 (毎月)	サービス利用者・関係者
ほっと おおつち便り	4 回 (4・7・10・1 月)	サービス利用者・関係者
ワークフォローだより	発行無し	サービス利用者・関係者

- ・ホームページ作成事業

社協の広報啓発活動の一環として、インターネット上でホームページを公開しました。

② 生活支援相談員による訪問活動

○定期訪問活動

- ・訪問区分別対象者数（人）

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計	月平均
重点見守り	10	7	7	6	6	6	6	5	5	5	5	5	73	6.1
通常見守り	149	113	112	111	110	110	109	105	103	103	97	97	1,319	110.0
不定期見守り	194	140	140	138	138	138	137	139	138	137	0	0	1,439	120.0
合計	353	260	259	255	254	254	252	249	246	245	102	102	2,831	236.0

- ・状況別訪問回数（回）

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計	月平均
訪問回数	189	194	193	200	157	180	204	174	186	178	179	164	2,198	183.1
全戸訪問	34	22	22	5	34	37	2	0	3	21	17	24	221	18.4
配布	102	64	64	64	150	64	62	64	96	64	64	0	858	71.5

○地域見守り支援拠点整備事業「こ茶っこ」

地域住民が気軽に立ち寄り、交流の場とすることで地域コミュニティの活性化を図ることを目的に「東日本大震災被災者生活支援事業」の一環として実施しました。

場所：県営上町アパート集会所 開所日：水・金（週2日）

開催月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計	月平均
開所日数	9	8	8	8	9	8	10	8	7	8	7	7	97	8.1
利用人数	121	127	102	104	119	103	151	135	126	118	127	102	1,435	119.6

◆ 福祉サービスの充実と質の向上

① 買物・見守り支援の実施（あんしん助っ人便）

一人暮らし高齢者世帯や身体障がい者世帯等の買い物困難世帯を対象に、買い物代行サービスを実施しました。

登録者	延べ利用者数	延べ注文件数
9 名	21 名	21 件

② 配食サービスの実施 *町の委託事業

65 歳以上の単身世帯等、調理が困難な方に対して、毎週木曜日に配食サービスを提供することにより、心身の健康の保持及び介護予防並びに居宅生活の自立支援を図ることを目的に実施しました。

町内業者が作ったお弁当を、安否確認も兼ね、職員が配達しています。

	登録者数	年間実施日数	配食数	
R5	月平均 21.3 名 (延べ 255 名)	48 日	延べ 884 食	平均 18.4 食
R6	月平均 19.3 名 (延べ 232 名)	45 日	延べ 813 食	平均 18 食
R7	月平均 16.6 名 (延べ 199 名)	49 日	延べ 735 食	平均 15 食

③ 居宅介護支援事業

介護を必要とされる方が、自宅で適切にサービスを利用できるように、ケアマネジャー（介護支援専門員）が心身の状況や生活環境、本人・家族の希望に沿ってケアプラン（居宅サービス計画）を作成し、ケアプランに位置づけたサービスを提供する事業所等との連絡・調整を行います。

(1) 居宅介護支援事業：要介護認定者のケアプラン作成実績

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計	月平均
作成 件数	93	94	93	93	95	91	93	90	94	89	88	84	1,097	91.4

・介護度別

	作成件数	
	年間合計	月平均
要介護 1	280	23.3
要介護 2	445	37.1
要介護 3	205	17.0
要介護 4	132	11.0
要介護 5	35	2.9

(2) 介護予防支援事業（受託事業）：要支援認定者の予防プラン作成実績

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計	月平均
作成 件数	11	10	11	12	11	10	10	9	9	9	9	9	120	10.0

・介護度別

	作成件数	
	年間合計	月平均
要支援 1	26	2.2
要支援 2	94	7.8

④ 訪問入浴介護事業

〔 自宅での浴槽での入浴が困難な方に対して、浴槽を積んだ入浴車が利用者の居宅を訪問し、看護職員や介護職員が入浴の介護を行うサービスです。体温、血圧、脈拍等の測定や更衣の介護、利用者の体調に応じて全身浴・部分浴・清拭を行います。 〕

(1) 訪問入浴介護事業実績

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計	月平均
利用者数	7	7	7	6	6	5	5	5	5	5	5	1	64	5.3
利用回数	33	33	33	31	26	30	28	25	27	24	18	4	312	26.0

・介護度別

	利用者数（名）		利用回数（回）	
	年間合計	月平均	年間合計	月平均
要介護 1	0	0	0	0
要介護 2	3	0.3	8	0.7
要介護 3	23	1.9	79	6.6
要介護 4	8	0.7	19	1.6
要介護 5	30	2.5	206	17.2

⑤ 訪問介護事業

〔 訪問介護員（ホームヘルパー）が利用者の居宅を訪問して、入浴、排せつ、食事等の身体介護や調理、洗濯、掃除等の生活（家事）援助を行うサービスです。 〕

(1) 訪問介護事業実績

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計	月平均
利用者数	23	20	21	19	20	19	20	17	19	17	18	17	227	18.9
利用回数	338	376	373	376	379	374	374	350	377	381	345	345	4,388	365.7

・介護度別

	利用者数（名）		利用回数（回）	
	年間合計	月平均	年間合計	月平均
要介護 1	99	8.3	2,151	179.3
要介護 2	76	6.3	1,465	122.1
要介護 3	33	2.8	712	59.3
要介護 4	19	1.6	60	5.0
要介護 5	0	0	0	0

(2) 日常生活総合支援事業実績

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計	月平均
利用者数	14	16	17	17	16	18	19	18	16	17	17	16	201	16.8
利用回数	62	82	76	86	71	83	88	75	78	77	74	76	928	77.3

・介護度別

	利用者数（名）		利用回数（回）	
	年間合計	月平均	年間合計	月平均
要支援 1	57	4.8	242	20.2
要支援 2	144	12.0	686	57.2
その他事業対象者	0	0	0	0

⑥ 通所介護事業

日帰りで施設に通い、食事や入浴など日常生活上の介護や機能訓練等を行うサービスです。
「デイサービスセンターはまぎく」は小規模な通所介護（デイサービス）の「地域密着型通所介護事業」です。

(1) 地域密着型通所介護事業実績

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計	月平均
利用者数	49	48	48	46	47	46	44	45	46	44	43	42	548	45.6
利用回数	292	301	266	293	258	281	267	251	267	217	223	264	3,180	265.0

・介護度別実績

	利用者数（名）		利用回数（回）	
	年間合計	月平均	年間合計	月平均
要介護 1	154	12.8	829	69.1
要介護 2	246	20.5	1,405	117.1
要介護 3	99	8.3	685	57.1
要介護 4	37	3.1	192	16.0
要介護 5	12	1.0	69	5.8

(2) 日常生活総合支援事業通所介護実績

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計	月平均
利用者数	10	10	12	12	12	12	12	11	12	12	12	13	140	11.7
利用回数	42	49	45	53	33	49	49	43	48	47	44	49	551	45.9

・介護度別実績

	利用者数（名）		利用回数（回）	
	年間合計	月平均	年間合計	月平均
要支援 1	60	5.0	241	20.1
要支援 2	80	6.7	310	25.8

(3) 主な行事

月	行事名
4 月	各種ゲーム、お花見ドライブ(4/15～4/18)、カラオケ、お誕生会
5 月	各種ゲーム（曜日対抗運動会）、カラオケ、お誕生会
6 月	各種ゲーム、カラオケ、大雨土砂災害時避難訓練（6/18）、お誕生会、創作活動(七夕飾り)
7 月	各種ゲーム、七夕会、創作活動(七夕飾り)、カラオケ、消防自主避難訓練（7/24）お誕生会
8 月	各種ゲーム、カラオケ、納涼祭、お誕生会
9 月	各種ゲーム、敬老会（お祝い弁当提供、粗品提供、ゲーム、職員による踊り、最高齢者表彰）、お誕生会、カラオケ
10 月	各種ゲーム、カラオケ、お誕生会
11 月	各種ゲーム、紅葉ドライブ(希望者のみ道の駅での買いもの対応)、秋の大運動会、カ

	ラオケ、消防避難訓練（11/24）、お誕生会
12月	各種ゲーム、クリスマス会(景品ありじゃんけん大会)、カラオケ
1月	各種ゲーム、書初め、かるた取り大会、みずき団子づくり、カラオケ、お誕生会
2月	各種ゲーム、節分鬼退治、豆まきゲーム、カラオケ、お誕生会
3月	各種ゲーム、ひな祭りゲーム、カラオケ、お誕生会

(4) 運営推進会議

開催日	内容
R7.9.24	活動状況報告、その他
R8.3.24	活動状況報告、利用者アンケート結果報告、事業所内自己評価の報告、その他

⑦ 小規模多機能型居宅介護事業

施設への「通い」を中心に、短期間の「宿泊」や利用者の自宅へ「訪問」するサービスを組み合わせ利用者の希望で対応することができます。3種類のサービスを顔なじみのスタッフが行うことにより、利用者の不安をやわらげ、利用者や家族との信頼関係を築くことができます。

本会で運営する小規模多機能型居宅介護事業所は「ほっと おおつち」と「ハイス こづち」の2事業所です。

○ ほっと おおつち

(1) 地域密着型居宅介護事業実績

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計	月平均
利用者数	18	18	18	18	18	17	15	15	15	15	15	14	196	16.3
利用回数	467	463	437	434	402	381	379	319	317	384	366	380	4,729	394.1

・介護度別実績

	利用者数（名）		利用回数（回）	
	年間合計	月平均	年間合計	月平均
要介護1	33	2.8	1,005	83.8
要介護2	112	9.3	2,404	200.3
要介護3	22	1.8	750	62.5
要介護4	22	1.8	437	36.4
要介護5	7	0.6	133	11.1

(2) 介護予防小規模多機能型居宅介護事業実績

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計	月平均
利用者数	2	2	2	2	2	2	2	2	2	1	1	0	20	1.7
利用回数	14	22	22	19	14	21	24	11	18	7	8	0	180	15.0

・介護度別実績

	利用者数（名）		利用回数（回）	
	年間合計	月平均	年間合計	月平均
要支援 1	9	0.8	85	7.1
要支援 2	11	0.9	95	7.9

(3) 主な行事

月	行事名
4 月	お花見ドライブ、誕生会
5 月	端午の節句、誕生会
6 月	誕生会、第 1 回消防訓練、土砂災害避難訓練
7 月	七夕会、誕生会
8 月	大槌町文化祭提出作品作り、作品作り、誕生会
9 月	大槌祭り見学、敬老会、
10 月	芋ほり収穫祭、誕生会、大槌町文化祭提出作品作り
11 月	誕生会、大槌町文化祭作品提出・見学
12 月	クリスマス会、作品作り、誕生会
1 月	みずき団子飾り、正月遊び、誕生会
2 月	節分、誕生会
3 月	お雛さま飾り、誕生会

(4) 運営推進会議

開催日	内容
R7. 5. 29	利用状況・活動状況報告
R7. 7. 24	利用状況・活動状況報告

R7. 9. 26	利用状況・活動状況報告
R7. 11. 28	利用状況・活動状況報告
R8. 1. 29	外部評価・総括表による意見交換、利用状況報告
R8. 3. 26	外部評価（総括表の説明）、利用状況報告

○ ハイス こづち

(1) 小規模多機能型地域密着型居宅介護事業実績

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計	月平均
利用者数	13	14	15	14	15	15	14	12	12	11	12	10	157	13.1
利用回数	403	418	411	355	354	346	257	244	241	229	222	249	3,729	310.8

・介護度別実績

	利用者数（名）		利用回数（回）	
	年間合計	月平均	年間合計	月平均
要介護 1	53	4.4	621	51.8
要介護 2	38	3.1	1,213	101.1
要介護 3	50	4.1	1,185	98.8
要介護 4	13	3.2	603	50.3
要介護 5	3	0.2	107	8.9

(2) 介護予防小規模多機能型居宅介護事業実績

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計	月平均
利用者数	4	4	4	4	3	3	3	3	2	2	2	2	36	3.0
利用回数	43	39	42	43	25	31	36	26	22	21	16	26	370	30.8

・介護度別実績

	利用者数（名）		利用回数（回）	
	年間合計	月平均	年間合計	月平均
要支援 1	20	1.6	192	16.0
要支援 2	16	1.3	178	14.8

(3) 主な行事

月	行事名
4 月	お花見ドライブ、誕生会
5 月	プランター家庭菜園づくり、誕生会
6 月	おおつちこども園園児達とのひまわり種まき交流会、土砂災害避難訓練（机上訓練）
7 月	七夕飾りつけイベント（地域住民への短冊配布）、誕生会
8 月	誕生会
9 月	ハイス こづち敬老会（おおつちこども園園児参加）、大槌祭りの見学、誕生会
10 月	ハイス こづち運動会、誕生会
11 月	紅葉ドライブ、誕生会
12 月	第 1 回消防訓練（消防署立ち合いで実施）、クリスマス会、誕生会
1 月	みずき団子づくり・飾りつけ、誕生会
2 月	節分、第 2 回消防訓練（夜間想定）
3 月	ひな祭り（雛壇飾りつけ）

(4) 運営推進会議

開催日	内容
R7. 5. 26	利用状況・活動状況報告
R7. 7. 25	利用状況・活動状況報告
R7. 9. 26	利用状況・活動状況報告
R7. 11. 25	利用状況・活動状況報告、外部評価
R8. 1. 28	利用状況・活動状況報告、外部評価についての意見交換
R8. 3. 30	利用状況・活動状況報告、外部評価の総括（令和 7 年度）

⑧ 障がい者就労継続支援事業（B 型非雇用型）

通常の事業所に雇用されることが困難な障害のある方に対し、「ワークフォローおおつち」で生産活動などの機会の提供、知識及び能力の向上のために必要な訓練などを行うサービスです。利用者と雇用契約は結びませんが、工賃を支払います。

(1) 就労継続支援事業（B型 非雇用型）実績

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計	月平均
利用者数	14	15	13	13	13	14	14	14	13	15	15	14	167	13.9
利用回数	120	169	162	174	105	164	175	139	152	163	167	192	1,882	156.8

・ 障害別実績

	利用者数（名）		利用回数（回）	
	年間合計	月平均	年間合計	月平均
身体障害	18	1.5	330	27.5
知的障害	59	4.9	881	73.4
精神障害	90	7.5	671	55.9

(2) 主な作業

作業名		作業内容
広報仕分け作業	受託作業	広報おおつちへのチラシの折り込みと配達作業 （大槌町からの受託）
缶詰作業	受託作業	3 缶シュリンク・梱包・ラベル貼り・スリーブ入れ作業 （株式会社津田商店からの受託）
缶詰作業	受託作業	ラベル貼り・スリーブ入れ作業 （MOM I J I 株式会社からの受託）
薪の加工作業	受託作業	薪の箱詰め・薪を縛る作業 （一般社団法人「ゴジョる」からの受託）
漁業用具の洗浄作業	受託作業	ロープやネットの洗浄作業 （漁師：「阿部清寿さん」からの受託）
リサイクル作業	自主作業	空き缶をアルミ・スチールに仕分けする作業
シール貼り作業	受託作業	商品の袋にシールを貼る作業 （小豆島漁業株式会社からの受託）
草刈り作業	受託作業	指定を受けた現場の草刈り作業 （大槌町・大槌稲荷神社からの受託）
その他	受託及び 自主作業	団体等からの作業受注など

◆ 権利擁護の推進

① 日常生活自立支援事業

判断能力が十分でないために、適切なサービスの提供を受けられない方に対して、自立した地域生活が送れるよう、基幹社協である釜石市社会福祉協議会と連携しながら福祉サービスの利用援助や金銭管理を支援しました。

	知的障害	精神障害	認知症	その他	合計
専門員対応	0 名	0 名	0 名	0 名	0 名
生活支援員対応	2 名	0 名	7 名	0 名	9 名
合計	2 名	0 名	7 名	0 名	9 名

◆ 生活困窮者自立支援対策の推進

① 生活困窮者自立支援事業

生活困窮者自立支援法に基づき、平成 28～30 年度までは、県（沿岸広域振興局）から釜石市社会福祉協議会が委託を受け、大槌町分を本会が再委託を受けて実施していました。令和元年度からは、県（沿岸広域振興局）から直接委託を受けて、本会の「暮らし・しごと相談所」が実施している事業です。

相談者の悩みや心配ごとを相談支援員と一緒に整理し、課題を解決するためのプランをつくり、生活の安定・自立を目指してサポートしています。

年度	新規相談件数	プラン作成件数	就労件数	食料支援件数
R5	40 件	28 件	2 件	26 件
R6	39 件	28 件	0 件	17 件
R7	43 件	24 件	0 件	12 件

② たすけあい金庫貸付事業

一時的に生活費や医療費等に困窮している世帯に対して資金の貸付を行うことで、生活の安定を図ることを目的にしています。

貸付限度額：50,000 円

(1) 令和 7 年度の貸付利用状況

貸付件数	貸付金額(円)	償還金額(円)	残額(円)
7 件	212,000	102,000	110,000

(2) これまでの貸付利用状況

対象年度	貸付 総件数	貸付 累計額(円)	償還完了 件数	償還 累計額(円)	貸付中 件数	貸付中 金額(円)
平成 24 年度 ～令和 7 年度	91 件	3,232,000	81 件	2,878,000	10 件	354,000

③ 生活福祉資金貸付事業 * 県社協の委託事業

資金種別	貸付件数	貸付金額(円)
緊急小口資金 特例貸付 (コロナ特例)	0 件	0
緊急小口資金	0 件	0
教育支援資金	2 件	1,560,000
合計	2 件	1,560,000

基本目標 3 安全・安心に暮らせる地域づくり

◆ 地域福祉のネットワーク強化

① コミュニティソーシャルワーカーの配置

岩手県社会福祉協議会主催の「コミュニティソーシャルワーカー養成研修会」に参加。所属部署・業務もさまざまですが、研修で得たものを業務に活かしています。

令和 7 年度研修修了者	研修修了者合計
0 名	在職者 6 名

② 災害ボランティアセンター設置・運営訓練および市町村域ネットワーク会議

災害時にボランティアセンターをスムーズに設置・運営するため、関係団体の相互連携や立ち上げの訓練を行いました。

開催日	場所	参加者数	内容
R7. 10. 21	釜石市 保健福祉センター 9 階「研修室」	18 名	令和 7 年度 釜石広域市町村域ネットワーク会議 【内容】 ①趣旨説明 ・災害ボランティアセンターの目的と役割について ・三者連携の必要性について ②グループワーク ～課題の共有と解決に向けた意見交換～ ・社協が感じている課題について 【参加団体】 ・岩手県社会福祉協議会 ・いわて連携復興支援センター

			・釜石市（地域福祉課、防災危機管理課） ・釜石市社会福祉協議会 ・甲子地区民生委員、小佐野地区民生委員、 ・三陸ひとつなぎ自然学校 ・大槌町社会福祉協議会
R7. 11. 8	小佐野 コミュニティ会館 3 階	21 名	令和 7 年度釜石広域災害ボランティアセンター 設置・運営研修 【内容】 ①会場設営 ②打合せ、ロールプレイ ・災害ボランティアセンターの運営を体験 【参加団体】 ・岩手県社会福祉協議会 ・いわて連携復興支援センター ・釜石市社会福祉協議会 ・三陸ひとつなぎ自然学校 ・釜石高等学校 1 年生 ・釜石市教育魅力化コーディネーター ・小佐野地区民生委員 ・大船渡市社会福祉協議会 ・大槌町社会福祉協議会
R8. 1. 30	大槌町文化交流 センター おしゃっち	27 名	令和 7 年度災害ボランティアセンター等機能強化事業、災害ボランティアセンター設置・運営に係る研修訓練（大槌） 【内容】 ①災害ボランティアセンターの役割と三者連携について ・岩手県社会福祉協議会 地域福祉企画部 ・いわて NPO 災害支援ネットワーク INDS ②グループワーク ・運営の流れについて確認する。 ③ロールプレイ ・災害ボランティアセンターの運営を体験する。 【参加団体】 ・岩手県社会福祉協議会 ・いわて連携復興支援センター（INDS） ・釜石市社会福祉協議会 ・大槌町（健康福祉課、防災対策課） ・大槌町 NPO・ボランティア団体連絡協議会 ・大槌町民生委員 ・NPO 法人吉里吉里国 ・生活支援コーディネーター

◆ ひとにやさしいまちづくりの推進

① 移送サービスの実施（一般乗用旅客自動車運送事業、福祉有償運送事業）

運行実績		地域別		場所別	
登録人数	運行回数	町内	釜石	通院	施設
8 名	17 回	14 名	3 名	17 名	2 名

地域福祉を推進するための基盤づくり

① 事務局組織体制の連携強化

② 財政基盤の充実

寄附金・義援金

町民をはじめ、全国の団体・企業から、寄附金等が寄せられました。

区分	寄附金		寄附物品（その他）	
	件数	金額(円)	件数	品名等
個人	0 件	0	0 件	
団体・企業	0 件	0	1 件	入浴用車いす、浴槽手すり、浴槽踏み台他
合計	0 件	0	1 件	

③ 基金運用の効率化

まごころ福祉基金

福祉活動事業の財源確保と本会事業の財政安定を図るため、まごころ福祉基金を設置しております。

目標額(円)	期首保有額(円)	期中積立額(円)	期中取崩額 (円)	期末保有額(円)
40,000,000	21,639,195	0	0	21,639,195

④ 理事会・評議員会の運営

(1) 理事会

開催日	審議事項	出席者	欠席者
R7.6.6	・会長及び常務理事の職務の執行状況について（報告） ・令和6年度事業報告について ・令和6年度収支決算について ・社会福祉法人大槌町社会福祉協議会職員の育児・介護休業等に関する規程の制定について ・社会福祉法人大槌町社会福祉協議会定年後の勤務延長制度規程の制定について	理事 10 名 監事 2 名	0 名

	・社会福祉法人大槌町社会福祉協議会事務局職員就業規則の一部改正について ・評議員候補者の選任について ・評議員選任・解任委員会の招集について ・理事及び監事候補者について ・評議員会の招集について		
R7. 6. 23	・会長、副会長及び常務理事の選定について	理事 9 名 監事 2 名	理事 1 名
R8. 3. 17	・会長及び常務理事の職務の執行状況について（報告） ・役員等賠償責任保険契約の締結について ・令和 7 年度資金収支補正予算について ・令和 8 年度事業計画について ・令和 8 年度資金収支予算について ・評議員会の招集について	理事 8 名 監事 2 名	理事 2 名

(2) 評議員会

開催日	審議事項	出席者	欠席者
R7. 6. 23	・令和 6 年度事業報告について ・令和 6 年度収支決算について ・社会福祉法人大槌町社会福祉協議会職員の育児・介護休業等に関する規程の制定について ・社会福祉法人大槌町社会福祉協議会定年後の勤務延長制度規程の制定について ・社会福祉法人大槌町社会福祉協議会事務局職員就業規則の一部改正について ・理事及び監事の選任について	11 名	5 名
R8. 3. 26	・令和 7 年度資金収支補正予算について ・令和 8 年度事業計画について ・令和 8 年度資金収支予算について	13 名	3 名

⑤ 監査の定期的実施

開催日	内容
R7. 5. 23	令和 6 年度第 4 四半期出納調査及び令和 6 年度決算監査
R7. 8. 29	令和 7 年度第 1 四半期出納調査
R7. 11. 20	令和 7 年度第 2 四半期出納調査
R8. 2. 19	令和 7 年度第 3 四半期出納調査

⑥ 社協会員加入運動の推進

全戸加入運動（社協会費）

年度	世帯数	加入世帯数	金額（円）	加入率
R5	4,592 世帯	3,590 世帯	1,787,500	78.2%
R6	4,555 世帯	3,546 世帯	1,766,000	78.0%
R7	4,536 世帯	3,472 世帯	1,731,500	76.5%

⑦ 共同募金委員会の運営

⑧ 民生委員児童委員協議会の運営

⑨ 関係機関及び団体との連携強化

大槌町老人クラブ連合会、大槌町民生委員児童委員協議会、大槌町身体障害者福祉協議会、大槌町遺族会、大槌町ことばとまなびを育む親の会